

令和6年度釜石市漁業集落排水事業会計決算の概要

1 収益的収入及び支出（消費税及び地方消費税抜き）

区分	令和6年度（円）	令和5年度（円）	増減（円）
収入決算額	52,109,430	51,752,779	356,651
支出決算額	51,538,702	51,417,297	121,405
収支差引額	570,728	335,482	235,246

※令和6年度収支差引額は570,728円（前年度比70.1%増）の当期純利益を生じ、当年度末処分利益剰余金は925,113円となった。

2 資本的収入及び支出（消費税及び地方消費税込み）

区分	令和6年度（円）	令和5年度（円）	増減（円）
収入決算額	10,662,700	10,184,700	478,000
支出決算額	18,301,774	17,947,322	354,452
収支差引不足額	7,639,074	7,762,622	▲123,548

※令和6年度収支差引不足額7,639,074円は、過年度分損益勘定留保資金7,639,074円で補てんした。

3 業務量及び経営指標

業務量	単位	令和6年度	令和5年度	増減
処理区域内人口	人	868	859	9
水洗便所設置済人口	人	492	480	12
水洗化率	%	56.7	55.9	0.8
有収水量	m ³	40,983	40,804	179
経営指標	単位	令和6年度	令和5年度	増減
経常収支比率	%	101.1	100.7	0.4
経費回収率	%	40.9	41.6	▲0.7
汚水処理原価	円/m ³	445.9	436.2	9.7
管渠老朽化率	%	0.0	0.0	0.0
管渠改善率	%	0.0	0.0	0.0

※経常収支比率は、下水道使用料や一般会計からの繰入金等の収益で維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標であり、100%を下回っている場合は単年度収支が赤字であることを示している。

※経費回収率は、下水道使用料で回収すべき汚水処理費を使用料でどの程度賄えているかを表す指標であり、汚水処理原価は有収水量1m³あたりの汚水処理に要した費用である。汚水処理原価が高くなれば、経費回収率が低くなり、経営の効率性を低下させる要因となる。

※管渠老朽化率は、数値が高いほど施設の老朽化が進んでいることを示し、管路更新率は管渠の更新ペースや状況を把握する指標である。改築等の財源の確保や経営に与える影響等を踏まえた分析を行い、経営改善の実施や投資計画等の見直しなどに取り組む必要がある。